



願いを込めて

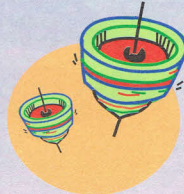
(元旦 精忠神社)

主 な 内 容

- | | |
|----------------|-----|
| ●新年のご挨拶 | 2～3 |
| ●第17回公民館まつり | 4～5 |
| ●壬生町健康ロードレース大会 | 7 |
| ●確定申告日程 | 8～9 |
| ●民生委員・児童委員名簿 | 13 |



新年



壬生町長
清水 英世

新年明けましておめでとうございます。二〇〇五年の新春を皆様とともに迎えることができ、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、アテネ・オリンピックで、日本選手が目ざましい活躍をし、日本国民は大いに勇気づけられましたが、国内の景気がなかなか浮揚せず、度重なる台風の影響、そして、中越地震発生など暗いニュースばかりが目立ちました。県内を見ますと、足銀の破綻以来、県内経済の低迷が続く、各市町村とも大変厳しい行財政運営を強いられております。本町でもその例にもれず、財源の確保に苦勞してあります。しかも、国では三位一体の改革の名のもとに、補助金や交付金の削減、さらに地方交付税の削減も計画されており、地方の行財政運営はますます厳しさを増していくものと予想されます。

しかし、本町のまちづくりは、これらの困難を乗り越えて、着実な推進を図る必要がありますので、今後とも皆様方の格別のご指導・ご支援を心からお願い申し上げます。

特に、本年は、町村合併五十周年の節目の年に当たります。節目の年にふさわしい記念行事を実施するなどして、まちの一層の活性化を図りたいと存じます。また、中央公民館、歴史民俗資料館、図書館も開館

二十周年を迎えます。したがって、町村合併五十周年記念行事とタイアップして、それぞれの特色を生かした事業を計画するなどして、盛りあげたいと考えております。

さらに、おもちゃ博物館も開館十周年を迎えます。すでにジオラマ棟を増築し、さらに魅力ある博物館を目指すこととし、国土交通省のまちづくり交付金を導入して、建設を進めております。夏ごろには完成する予定ですが、おもちゃの企画展とともに、ジブリ美術館とタイアップした「ハウルの動く城」の企画展を実現したいと折衝を重ねております。

このように、本年は町村合併五十周年記念事業を核にして、できるだけ明るい話題を提供するとともに、少しでも壬生町の将来に夢が持てるような町の活性化につながる事業の展開を図ってまいりたいと存じます。

さらに、本年度は全国規模の、第十二回全日本ホルスタイン共進会栃木大会・第四回全日本ジャージー共進会栃木大会が、十一月に開催されます。全国から多数の参加者が見込まれますので、町でも積極的に参加し、観光PRなどにも努め、大会を盛りあげ町の活性化につなげたいと思っています。

さて、昨年は、市町村合併に揺れた年でありました。国の財政危機に伴う市町村合併推進の流れの中で、本町でも宇都宮との合併推進の署名活動などの動きがありました。合併については、石橋消防組合参加町での合併や宇都宮との合併などが持ちあがりました。町としても、町の将来にかかわる大事なこともあり、いろいろな検討組織に属しながら、メリット・デメリットなどを考察し、慎重に検討してきました。その結果、本町の財政状況から判断して、国の財政事情に起因する町村合併に即対応するのではなく、今後の課題とし、当分の間自立の歩みをとりました。したがって、今後はさらに厳しい行財政運営が強いられると思いますが、皆さんのご指導とご支援を得ながら、着実にまちづくりを推進したいと願っております。

本町のまちづくりの基本となる都市基盤整備については、これまで国のみちづくり交付金による、城址公園周辺整備事業もほぼ完了するとともに、主要地方道小山至生線ミニバイパス工事や吾妻橋の新設を含め、延長五〇〇mのミニバイパスの建設が進み、本年早々に完成の運びとなっております。県道上国至生線の拡幅改良工事も順調に進み、併せて交差する町道の整備も進めてまいりました。その他町道の整備にも力を入れ、まちづくりはみちづくりでありとの基本を守りながら、社会資本の整備を図ってきました。また、町民から特に要望が強い下水道整備事業や農業集落排水事業も着実に推進を図ってきました。

また、ソフト事業として、未来をになう人材の育成のため、中学生の海外派遣事業を拡大したり、農業後継者育成のため、農業担当者の海外研修事業を実施しました。これらの研修の成果を大いに期待しております。さらに、高齢者の介護予防、生きがい活動事業、少子化対策として、子育て支援センターの開設、すこやか子育て支援等補助事業などによる保育料の減免などきめ細かい事業も継続して実施してきました。

このように、厳しい行財政運営を強いられる中、町議会を始め町民各位の暖かいご支援のもと着実に各種事業を実施し、将来の飛躍に向けて懸命の努力を続けてまいりました。近年、蘭学通りまつり、下稲葉コスモス街道花まつり、いなばの郷いちご狩ふれあいフェスティバル、はにしの里ふれあい花まつりなどまちおこし事業が町の活性化のため気を吐いており、昨年はフェスタとおもちゃのまちが盛大に行われました。このように自主的なまちおこし事業が各地で定着しつつありますことは、大変嬉しいことです。

さて、本年は、前述のように町村合併五十周年の記念すべき年に当たりますので、将来の飛躍に向けた節目の年にふさわしい記念事業を始め各種事業を展開したいと存じます。まず、記念事業に取り組むとともに、安塚駅西広場整備事業を皮切りに、町発展の基盤となる道路、

[illegible]



2/26(土)・27(日)

午前9時～午後5時

会場 壬生中央公民館

●ご家族おそろいでお出かけ下さい。

ロビー

◆お茶席 2/27(日) (午前10時～午後3時まで)

お気軽にご利用下さい 1席200円

◆第15回壬生町消費生活展

(壬生町消費者友の会)

2/26(土)・27(日) (午前10時～午後4時まで)

《テーマ》地球環境はあなたとわたしの足元から

●消費生活相談

オレオレ詐欺を防ごう架空請求による被害を防ごう。

●地産地消のすすめ

地元の農産物を食べよう。

[実演コーナー]

ファッションフラワー作り・アクリルたわし作り・
フィルムケースの貯金箱



◆花の即売コーナー 26・27日
(ガールスカウト)

◆焼そば・豚汁販売コーナー 27日
(青少年クラブ)

◆その他



※即売した益金の一部を社会福祉のために寄附させていただきます。

ご案内

町歴史民俗資料館「友の会」第12回作品展

◆期 間／3月26日(土)～4月3日(日)

◆会 場／壬生町立歴史民俗資料館展示室

◆内 容／展示品「はにわ、縄文土器、拓本(歌碑・絵碑・句碑)、近世壬生の古文書研究」
作品即売「はにわ、土器、アクセサリーなど」

◆五段ばやし実演(七ツ石五段ばやし保存会) 3月26日(土)のみ

◆問合わせ／町歴史民俗資料館 ☎82-8544

問い合わせ先 壬生中央公民館・稲葉地区公民館・南犬飼地区公民館
TEL 82-0108(代) TEL 82-7374 TEL 86-0031

第17回

生活に潤いと楽しさを与える

公民館まつり

大ホール

◆ステージ部門発表会

2/27 (日) (午前10時～)

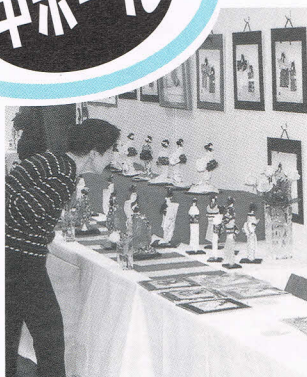


童謡を歌う集い・大正琴・民舞・新舞踊・少年少女合唱団・着付け教室
太極拳・ハワイアンダンス・いきいき元気体操・バレエ・フォークダンス
コーラス・ギター・マジック・よさこい

中ホール

◆作品展 (実演・体験コーナーもあります)

2/26 (土)・27 (日) (27日は午後4時まで)



ちぎり絵・レザークラフト・版画・ふくベー刀彫
陶芸・籐工芸・押し花絵・手づくりネクタイ
日光彫・写真・七宝焼・布押絵・絵画・抱き人形
木目込み人形・編物・デザインフラワー・書道
スタンドグラス・水墨画・竹工画・生花・園芸
絵手紙・和紙人形・トールペイント

主催：第17回 壬生町公民館まつり実行委員会

壬生中・壬生東小で人権講話・映画会を開催



壬生中学校

町人権擁護委員協議会（中嶋文一郎会長）による人権講話・映画

会が、11月19日壬生中学校、11月30日壬生東小学校で行われました。

これは、お互いの人権を認め、守ることの大切さへの理解を深めてもらうため行われました。中学生に対しては、例年行われていますが、小学生に対しては、初めて行われました。

3年生を対象に行われた壬生中学校での講話会では、高橋弘行委員から「人という文字が示すように、どちらか片方がないと倒れてしまいます。お互いの人柄、人格を認めることを大切にしてください。」との講話の後、実際にいじめを受けた中学生の気持ちを作文



壬生東小学校

などに紹介されたビデオが上映され、生徒たちは、真剣に見入っていました。

また、3年から6年生を対象に行われた壬生東小学校の講話会では、石崎典子委員から「それぞれに身長や体重、顔などが違うからいいので、みんなが同じではおもしろくありません。一人でも多くの友だちを作り、みんな仲良く、自分を大切にし友だちも大切にしてください。」と優しく話され、子どもたちも石崎委員から時折意見を求められながら、真剣に人権という難しい問題に取り組んでいました。

第4回壬生町親善交流ゴルフ大会

(11月16日栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部 6チーム参加)



成績

団体ネットの部		グロス	ネット
優勝	藤井	510	442.8
準優勝	万町	537	446.8
団体グロスの部		スコア	
優勝	壬生町ゴルフ会	485	
準優勝	下横町	493	
個人ネットの部		グロス	ネット
優勝	村山 仁	81	66.6
準優勝	越 利男	85	68.2
第3位	毛塚 安彦	90	68.4
個人グロスの部		スコア	
優勝	福田 直司	73	
準優勝	相田喜久夫	73	
第3位	毛塚 進	73	



人権擁護委員に

鯉沼玲子氏が委嘱される

鯉沼玲子氏（下稲葉）が、平成17年1月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、地域の皆さんの人権に関する悩みごとなどの相談に応じ、自主的解決への適切な処置を執るほか、街頭啓発活動や小・中学生を対象にした人権講話・映画会などを通して、人権の大切さについての理解を深めてもらうなど人権意識の高揚にも努めています。

6部門で前年を上回る好タイムを記録！



優勝されたみなさん

刀川さん 大久保さん 梁島さん 田中さん 中川さん 山川(慶)さん 國分さん 小口さん親子

各部門の上位入賞者 (敬称略)

●小学生男子 3 km コース

第一位	刀川 翼	壬生北小 6 年	12分03秒66
第二位	渡辺 翔大	安塚小 5 年	12分10秒53
第三位	谷口 翔	睦 小 5 年	12分31秒30

●小学生女子 3 km コース

第一位	大久保歩美	安塚小 5 年	12分47秒72
第二位	染谷さやか	睦 小 6 年	13分56秒16
第三位	野呂 祥子	睦 小 4 年	14分28秒08

●中学生女子 3 km コース

第一位	梁島エリカ	壬生中 2 年	11分13秒97
第二位	田中ひとみ	壬生中 1 年	11分25秒33
第三位	高田 晴奈	壬生中 3 年	12分05秒17

●一般女子 3 km コース

第一位	田中めぐみ	11分49秒90
第二位	橋本 莉乃	12分34秒68
第三位	石原 由美	13分50秒88

●一般男子 (40歳以上) 3 km コース

第一位	中川 均	11分55秒91
第二位	上田 明	12分24秒58
第三位	馬草 光雄	13分22秒99

●中学生男子 6 km コース

第一位	山川 慶一	壬生中 3 年	20分39秒66
第二位	山川 勝久	壬生中 2 年	23分27秒28
第三位	鈴木 信彦	壬生中 1 年	23分27秒46

●一般男子 6 km コース

第一位	國分 直樹	21分21秒61
第二位	根本 龍典	22分22秒39
第三位	黒子 勇	23分06秒60

●親子ペア 2 km コース

第一位	小口英之・雄生 (睦 小)	7分47秒47
第二位	奥田成治・光希 (安塚小)	8分40秒27
第三位	伊沢智也・大樹 (安塚小)	8分45秒83

12月5日、第13回壬生町健康ロードレース大会 (主催：壬生町・壬生町教育委員会・壬生町体育協会・壬生町体育指導委員会) が、町総合公園陸上競技場を発着点として、隣接する総合公園内を周回するコースで開催され、小学生から一般まで281名が参加し、8部門で健脚を競いました。

大会は、大勢の家族や友達が声援するなか行われ、6部門で前年のタイムを上回る好記録がでるなど、大変盛り上がりのある大会となりました。また、梁島エリカさん (中学生女子 3 km)、中川均さん (一般男子 40歳以上 3 km)、山川慶一さん (中学生男子 6 km)、川慶一さん (中学生男子 6 km)、



小口英之・雄生さん親子 (親子ペア 2 km) は2年連続で優勝を果たしました。

総合公園内を走る選手のみなさん

所得税の還付申告はお早めに！

- ◆確定申告をすることで、納めた所得税が戻る方は、早めの申告がお勧めです！
- ◆還付申告は、栃木税務署において、1月から受け付けています。
- ◆確定申告をすると納めた所得税が戻る方は、すでに年末調整がすでにある方で、
 - マイホームを住宅ローンなどで取得した場合（住宅借入金等特別控除）
 - 多額の医療費を支払った場合（医療費控除）
 - 災害や盗難にあった場合（雑損控除）など
- ◆還付申告に使用する申告書や申告書の書き方が載っている『所得税の確定申告の手引き』は、栃木税務署にありますので、必要な書類は事前にお問い合わせください。
- ◆還付金の受け取りは本人の預貯金口座への振込みが便利です。手続きは、銀行・郵便局などの金融機関名と口座番号を記入するだけです。
- ◆**問合せ先** 所得税の申告 栃木税務署 ☎22-1716 〒328-8666 栃木市本町17番7号
住民税（町県民税）の申告 町総務部税務課 ☎81-1817

※2月16日から3月15日の申告受付期間中は、大変混み合いますので、早めに栃木税務署において申告されることをお勧めします。

申告書の作成は便利なホームページで

関東信越国税局・税務署

国税庁のホームページではパソコンで確定申告書が作成できる「所得税の確定申告書作成コーナー」を提供しています。

同コーナーでは、入力画面のガイダンスに従って必要項目を入力し、カラープリンタで印刷することにより申告書が簡単に作成できます。

作成した申告書は、添付書類とともに、そのまま郵送などで税務署に提出することができますので、ぜひご利用ください。

◆国税庁ホームページのアドレス

<http://www.nta.go.jp>

詳しくは、最寄りの税務署又は税務相談室へお尋ねください。

◆問合せ先 栃木税務署 ☎22-0885



「クリスマスイベント」
おもちゃ博物館 12月23日
大勢の家族連れで賑わいました。



「稚児行列」
11月29日 雄琴神社

フ
ォ
ト
ア
ル
バ
ム

確定申告は期限内に！

住民税・所得税の申告は、平成17年2月15日（税務署は2月16日）から3月15日までです。

町では、次の表のとおり各会場において申告受付を実施いたします。例年、申告期間の終了間際になりますと、会場が大変混雑しますので、なるべく日程表の該当日に申告くださるよう、よろしくお願いいたします。

月日（曜日）	申告該当地区（大字単位）		会 場
	午前の部 午前 9 時～11時30分	午後の部 午後 1 時～ 4 時	
2 月15日（火）	羽 生 田		稲 葉 地 区 公 民 館
2 月16日（水）	下 稲 葉	福和田 1 ～999番地	
2 月17日（木）	上 稲 葉	福和田1000番地～	
2 月18日（金）	七 ツ 石		
2 月19日（土）	あけぼの町、寿町	中 泉 、 若 草 町	南犬飼地区公民館
2 月22日（火）	助 谷	北 小 林	
2 月23日（水）	緑 町 一 ・ 二 丁 目	緑町三・四丁目、いずみ町	
2 月24日（木）	幸 町 一 ・ 二 丁 目	幸 町 三 ・ 四 丁 目	
2 月25日（金）	国 谷	上田、落合一丁目	
2 月26日（土）	安塚 1～ 859番地	安塚 860～ 899番地	
3 月 1 日（火）	安塚 900～1000番地	安塚1001～1200番地	
3 月 2 日（水）	安塚1201～2050番地	安塚2051～3400番地	
3 月 3 日（木）	おもちゃのまち一～四丁目	落 合 二 ・ 三 丁 目	
3 月 4 日（金）	駅 東 町、 壬 生 丙	壬 生 甲	
3 月 5 日（土）	表 町	藤 井	
3 月 8 日（火）	至 宝 一 ・ 二 丁 目	至宝三丁目、中央町	
3 月 9 日（水）	本 丸 一 丁 目	本 丸 二 丁 目	
3 月10日（木）	壬生丁 1～125番地	壬生丁126～159番地	
3 月11日（金）	壬生丁160～229番地	壬生丁230～300番地	
3 月12日（土）	大 師 町	壬 生 乙	
3 月15日（火）	通 町	元 町	

★次の方は町会場での申告受付は出来ませんので、税務署において確定申告をすることになります。また、下記以外でも申告内容により税務署での確定申告をする必要がある場合があります。

- 個人売買等による譲渡所得（土地・家屋・株券等）がある方。
- 青色申告をされている方。

★お持ちいただく書類等

印鑑、源泉徴収票、社会保険料（国民健康保険税・介護保険料・国民年金保険料《国民年金保険料は、社会保険事務所（国）が納付の取り扱いをしていますので、控除を受ける場合は、必ず領収書を持参してください。》）の領収書等、生命保険料や損害保険料の控除証明書、その他所得控除や税額控除を受けるのに必要な書類、金融機関の口座番号の控え等。

★問い合わせ先 町総務部税務課町民税係 ☎81-1817

まちのわだい



「円遊会」心の豊かさと暖かいおつきあい

壬生町社会福祉協議会



11月22・29の2日間、町社会福祉協議会主催（石川昭三会長）の「円遊会」が、町保健福祉センターで開催されました。

これは、高齢社会のおとずれのなかで、一人暮らし世帯や高齢者夫婦世帯が年々増加していることを踏まえ、地域の人たちやお年寄り同士の交流を深め、楽しいひとときを過ごしていただこうと毎年開催されているものです。

今回は、壬生東小学校と羽生田小学校の児童と一緒に昼食を摂ったり、民話の会による民話、芦美会並びにすみれの会による大正琴や、児童の合奏や合唱を聴いて、楽しいひとときを過ごしました。

下野農協壬生トマト部会

おいしいトマト「麗容^{れいよう}」を施設にプレゼント

下野農協壬生トマト部会（部会長落合義治・会員農家21戸）では、地元産のトマトを味わってもらおうと、12月21日、壬生町授産施設「むつみの森」と、壬生町子ども発達支援センタードリームキッズに、トマト24kgを昨年に続いてプレゼントしました。

この日プレゼントされたトマトは「麗容」という品種で、糖度が高く日持ちも良く、味も大変おいしいと評判の高いものです。

部会長から「むつみの森」を代表して益子愛^{ますこあい}さんと田中健太^{たなかけんた}さんに手渡されたトマトは、サラダ等でおいしくいただきました。



須藤清司さん

栃木県統計協会名誉会長表彰

11月30日、宇都宮市文化会館において第42回栃木県統計大会が開催され、その席上、須藤清司さんが、栃木県統計協会名誉会長表彰を受賞しました。

須藤さんは、平成7年から国勢調査をはじめ、工業統計調査など各種調査に従事され、統計調査の発展に貢献されています。

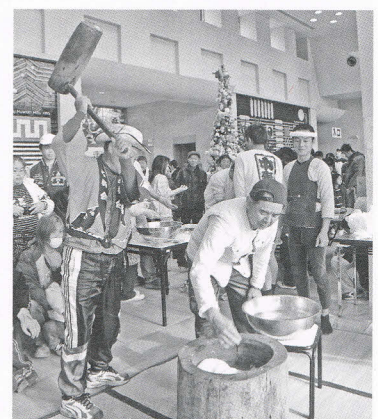
ぺったんぺったん

年忘れもちつき会

おもちゃ博物館

年の瀬を迎えた12月26日、おもちゃ博物館恒例のもちつき会が、ボランティアのみなさんの協力で開催され、大勢の家族連れで賑わいました。

つきたての餅は、あんこやきな粉、納豆、辛み餅にして入館者に配られると、おいしいおいしいと言ってほおばっていました。また、もちつき体験では、並んで順番を待つほどの人気で、普段経験できないもちつきを楽しんでいました。



町内保育園にイチゴをプレゼント 壬生町苺出荷組合

12月10日、いなば保育園において、壬生町苺出荷組合（梁島安男組合長）から、町内保育園に地元産のイチゴがプレゼントされました。

イチゴのプレゼントは、「地元のイチゴを保育園の子供たちに食べていただきたい。」と、いなば保育園のクリスマス会に合わせ、昨年を引き続いて行われたものです。

保護者が見守る中、園児を代表して、鈴木浩夢^{ひろむ}さんと荒川弥寿^{やすの}乃ちゃんがイチゴを受け取りました。

プレゼントされたイチゴは、町内の各保育園に分けられ、お昼やおやつ^{やつ}の時間などに園児に配られました。



吉田路子さん 林 薫さん

授産施設『むつみの森』から 企業に就職第1号誕生

授産施設『むつみの森』では、障害を持つ方に作業や集団生活を通して、生活指導や職業指導を行い、社会に参加し自立できるように支援しています。この程、通所されている林薫さんが、東武食品サービス（株）カフェテリア営業部 獨協医科大学病院店（片野泰道店長）に採用され、元気に仕事に励んでいます。

町では関係機関と連携し、障害を持つ方が一人でも多く社会に巣立つてほしいと、町内外の企業を訪問し、障害を持つ方の実習訓練・試験雇用の受入を要請しています。が、平成16年3月、獨協医科大学の病院内でレストランを経営する東武食品サービス（株）で、実習生の受入を了承いただき、その後の就業訓練を経て、12月7日、採用となりました。

今回、採用のきっかけとなる実習訓練・試験雇用の受入をされた片野店長は、「本人（林さん）の性格が気に入りました。気分にもラが無く、いつも同じペースで誰にでも声を掛けていくので、他の従業員ともうまくやっていた」と思った。受け入れに当たっては、会社としては一人は一人としてみるのとまどいもあったが、中には就労の機会を提供するものがないのも良いのではないかと、まずはチャンスをおあげようと思った。」と話してくれました。

また、林さんの就業を支援してきた、栃木障害者職業センターで協力型ジョブコーチをしている吉田路子さんや壬生町授産施設「むつみの森」では、「今回の採用は大変ありがたく嬉しく思っています。これを機会に、他の通所者が授産施設で満足せず、企業で働きたいという気持ちを持つきっかけになってもらえれば、また、他の企業でも障害者の雇用の門戸拡大のきっかけとなることを願っています。」と話してくれました。

…障害者就業 支援機関紹介…

◆ とき障害者就業・生活支援センター
☎ 86-8917（社会福祉法人
せせらぎ会内）

◆ 栃木障害者職業センター
☎ 028-637-3216

◆ ハローワーク栃木

◆ 壬生町授産施設「むつみの森」

☎ 82-6174

お願

授産施設「むつみの森」では、利用者の方がタオルを材料にしたオリジナル製品を作っています。お陰様で大変評判がよく、材料であるタオルが不足しております。みなさんの家庭に眠っているタオルがありましたら、ご提供くださるようお願いいたします。なお、タオルは新品のものをお願いします。

◆ 受付先

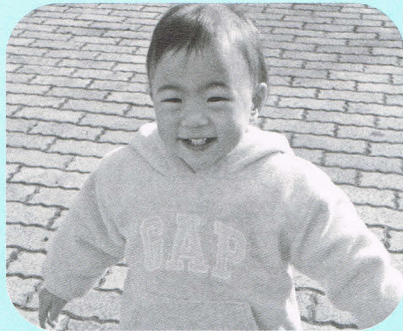
・ 町役場福祉課 ☎ 81-1829

・ 町社会福祉協議会事務局（保健福祉センター内）
☎ 82-7899

・ 授産施設「むつみの森」

☎ 82-6174

みんなの広場



ふるたに な ほ
古谷奈穂ちゃん（緑町三丁目）
（H15. 1. 7生）



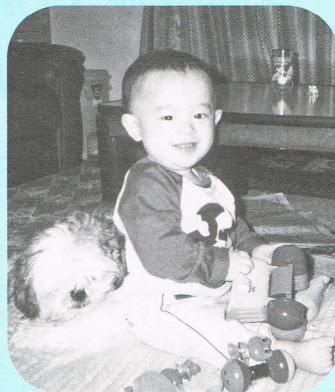
くりはら かれん
栗原歌恋ちゃん（福和田）
（H15. 1. 5生）



すとうしおり
須藤葉里ちゃん（上町）
（H16. 1. 30生）



す が ゆ う き
須賀悠揮ちゃん（緑町二丁目）
（H16. 1. 7生）



いとうたくま
伊藤巧真ちゃん（六美町南部）
（H16. 1. 18生）



よし ば と も や
葭葉智也ちゃん（緑町一丁目）
（H14. 1. 13生）



次回は3月生まれのアイドルを募集します。
（締切2月21日）。写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課（直接または郵便で〒321-0292壬生町通町12-22）または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。



子ども遊び・学び塾 車椅子バスケットボールに挑戦

子ども遊び・学び塾

12月18日、壬生小学校の体育館において、子ども遊び・学び塾が開催され、小学生やボランティアの方が車椅子バスケットボールに挑戦しました。

今回の試みは、子ども遊び・学び塾実行委員会と町社会福祉協議会の共催で、子どもたちにスポーツを通して障害者の方への理解を深めてもらおうと、栃木県車椅子バスケットボール連盟の方を招いて行われたものです。

当日は、小学生15名とボランティア14名が参加し、車椅子の練習から始まり、車椅子に慣れるためのリレーや鬼ごっこをしてから試合を行いました。

参加者のみなさんは、車椅子の乗り方にすぐに慣れ、試合を楽しんでいました。

最後に、車椅子バスケットボール連盟の佐々木会長から、「障害者が家で閉じこもっているイメージを変えてもらえればうれしい。」との話がありました。

民生委員・児童委員は

あなたの心配ごとを解決する

お手伝いをします!

お気軽に!



民生委員・児童委員には守秘義務があります。
ご相談内容の秘密は堅く守ります。安心してご相談ください。

秘密は守られます

民生委員・児童委員は、「民生委員法」、「児童福祉法」によって設置された地域住民を支援するボランティアです。

安心して相談できる
ボランティアです!

平成16年12月1日付で、民生委員・児童委員68名の方に委嘱状が交付されました。
何かに悩んでいるときは、お近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

民生委員・児童委員・壬生町福祉委員名簿

(平成16年12月1日現在)

氏 名	住 所	電話番号	担 当 区 域	氏 名	住 所	電話番号	担 当 区 域
安納徳一郎	表町7-16	82-1738	下表町	安田 豊治	幸町三丁目15-6	86-0574	幸町三丁目
大橋 美子	元町15-35	82-0880	下表町	柴松 澄子	幸町四丁目4-14	86-2379	幸町四丁目・おもちゃのまち 一丁目1-3・三・五丁目
中村 敏子	表町2-39	82-2083	中表町	寶示戸宏子	おもちゃのまち二丁目13-16	86-1269	おもちゃのまち一丁目 4-9・二・四丁目
鈴木 文代	本丸二丁目22-32	82-0418	下横町・今井	山田 武雄	落合一丁目23-4	82-3033	落合
大島 丈	本丸二丁目17-3	82-1532	上表町	高岩三千代	大字国谷586-1	82-4927	国谷本田・あけぼのの一部
丸山 サキ	駅東町4-23	82-0581	東下台・下台団地	山田キクエ	大字国谷713-3	82-6098	国谷中央・国谷新田
大橋 信行	駅東町23-5	82-7015	駅東町・県営壬生住宅	橋田 智恵	若草町3-9	86-2581	若草・あけぼのの一部
塩沢 ナミ	中央町2-28	82-0625	城東町	若林 清	大字下稲葉385	82-3409	釜ヶ淵・原坪
市川フミ子	中央町6-8	82-2854	舟町・栄町	梁島 貞男	大字下稲葉1566-1	82-4495	鹿島
福田 弘子	通町9-28	82-0206	仲通町	田中 正博	大字上稲葉765	82-9156	下馬木・下町
塚本 和子	通町2-24	82-0450	上通町	伊藤 陽作	大字上稲葉219	82-9137	上町
粕尾榮治郎	大字壬生甲637-2	82-5439	三好町・車塚	大塚 孝	大字七ツ石92	82-2348	本郷
戸崎 光三	大字壬生甲3689-20	82-1457	星の宮・旭町	早川 穂子	大字七ツ石764-2	82-2366	松原
神永マサ子	大師町9-21	82-0676	万町	早乙女ハツ	大字羽生田2412	82-9058	西部・北原
梁島 勝臣	大師町8-30	82-2178	上新町	木野内啓一	大字羽生田532-1	82-3407	中央・台宿・下坪
殿塚 信昭	大字壬生乙2977-6	82-5704	下馬木	鈴木 邦夫	大字福和田1124	82-9163	東原・鯉沼
甫坂 清	大字壬生甲2300-1	82-0844	西高野	山崎 文吉	大字福和田1001-26	82-5701	福和田
玉田 洋子	中央町8-19	82-0069	城内	石江由美子	大字北小林167-5	86-1188	北小林
人見 イハ	本丸二丁目14-32	82-1240	城南	坂本 政子	大字安塚879-13	86-2991	獨協・安塚三の一部
倉井 福治	大字藤井490-2	82-5557	馬場・原宿	鈴木 理助	大字安塚2226-2	86-0122	安塚一の一部
柏崎美代子	大字藤井1288	82-5610	田向・上坪・前宿坪・台坪	江面 キヨ	大字安塚1989-15	86-0205	安塚一の一部
齊田 晃男	大字壬生甲3803-30	82-3050	至宝町南	吉葉 ミツ	大字安塚931-7	86-2303	安塚中央の西部
尾川 洋子	至宝二丁目7-8	82-4079	至宝町北の一部	篠原 桂子	大字安塚1954-1	86-0073	安塚中央の東部
荻原みい子	至宝三丁目9-15	82-6540	至宝町北の一部	白井 繁	大字安塚1091	86-0533	安塚二
田崎 玲子	大字壬生丁145-11	82-3031	六美南部	荒川ノリ子	大字安塚877-46	86-2694	安塚三の一部
渡邊百合子	大字壬生丁88-5	82-6569	六美中央	桑川由美子	大字安塚1168-13	86-0180	安塚南部の一部
中川 和江	大字壬生丁287-1	82-0622	六美北部の一部 ひばりヶ丘団地	薦 耕一	大字安塚873-31	86-4352	安塚南部の一部
小林キミ子	大字壬生丁258-8	82-2280	六美北部の一部	中川 淳	大字安塚754	86-1381	上長田
渡邊眞夕美	大字壬生丁276-2	82-2279	六美北部の一部	大関 チヨ	大字上田967-1	86-3728	上田
根本 信子	いずみ町8-7	82-6117	いずみ町・六美北部の一部	中村 安宏	大字中泉300	86-0170	中泉
青柳 豊治	緑町一丁目5-11	86-0089	緑町一丁目・二丁目	渡邊 章	大字助谷159-11	86-3659	助谷・助谷原
高間 信義	緑町三丁目14-10	86-0970	緑町三丁目・四丁目	石崎 典子	大字壬生丁112-1	82-2475	主任児童委員(壬生地区)
上山 静香	幸町一丁目13-10	86-2182	幸町一丁目	小菅 陽子	大字羽生田2440-2	82-6730	主任児童委員(稲葉地区)
松本 景子	幸町二丁目29-1	86-1059	幸町二丁目	渡邊 容子	大字壬生丁72-11	82-6613	主任児童委員(南大地区)



12月6日、藤井小学校において、同校児童(54名)と壬生高生との給食・共遊交流会が行われました。

藤井小学校では、地域との交流等を通じた様々なコミュニケーション活動を行っており、壬生高校との交流もその一つです。

両校の交流は6年程前から始まり、「レンゲ畑交流」や「運動会交流」、「学区内道路のクリーン活動」など、年間を通じた交流活動が行われています。

この日は、壬生高生徒会とJRCの生徒26名が、1年から6年生の縦割り班の中に入って、楽しそうにおしゃべりをしながら給食を共にしました。また、食事後は校庭に出て、フットベースボールなどで更に交流を深めていました。

◆社会福祉協議会へ

寄付

(○数字は寄付回数)

ダンス木曜会様^{②③} 6千円
羽生田西部親睦会様^{③⑤} 3千円
壬生町商工会女性部様^⑭ 4千935円

ニユーライフチャーチおもちゃのまち様^⑨ 5万円

◆町へ

12月7日、グラウンドゴルフの愛好者でつくる上稲葉十四三会(代表渡辺敏夫)のみなさんが役場を訪れ、20,160円を寄付されました。このお金は、会のみなさんが「ホールインワンをしたら100円寄付しましょう。」で集まった善意のお金です。

12月16日、壬生郷友会(会長鳥



上稲葉十四三会のみなさん

居誠一郎)様から、まちづくりに活用していただくと、5万円の寄付がありました。

12月恒例のおもちゃ団地チャリティバザーが、おもちゃ団地協同



絵画「かきごおりはおいしいな」



壬生東小 3年
武藤 千佳



壬生東小 2年
原 なつみ



絵画「ひまわりであそんだよ」



組合(富山允就理事長)主催により、11、12の二日間開催され、チャリティバザーの益金の一部20万円を、12月24日、社会福祉のために寄付されました。

まちのうごき

1月1日現在

総人口	40,070 人	(7)
男	19,630 人	(5)
女	20,440 人	(2)
世帯数	13,483 世帯	(7)
	() 内は前月比	

2月の納税等

● 固定資産税・都市計画税

納期限 2月28日

(4期)